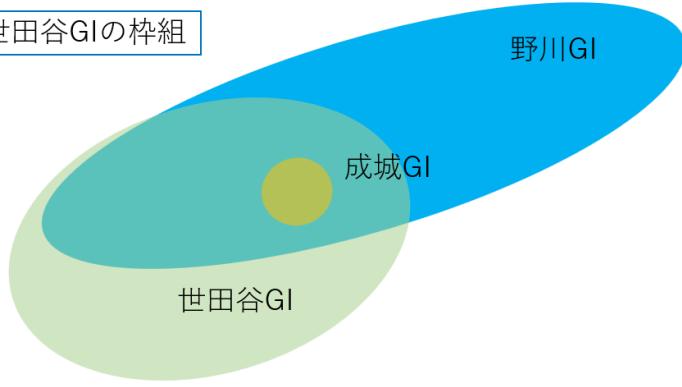


世田谷グリーンインフラ研究会の活動

世田谷GIの枠組



- これまでの経緯:**
2015年に成城地区でグリーンインフラ(GI)の勉強会が開かれました。これは全国でも最も早い市民によるグリーンインフラの取り組みでした。これが世田谷GI研究会、野川GI研究会に発展しました。
- 現在の状況:**
その後8年経ち、この間に世田谷区におけるグリーンインフラの取り組みが進んで来ています。世田谷区はグリーンインフラを施策に組み込み、(一財)世田谷トラストまちづくりとともに「自分でもできる雨庭づくり」の活動を始めています。地域団体や市民、NPOなどもこれに連携して活動し、個人住宅における雨庭づくりの活動を進めており、雨庭の実践は増えて来ています。
- 世田谷区の取り組み:**
世田谷区は全国的に見てもグリーンインフラの取り組みが進んでおり、公共施設における事例が多くあります。一方で、面的に取り組む流域対策としての個人住宅の雨庭を普及させる制度はまだこれからです。
- 目指すところ:**
今回は具体的に目に見える活動として最先端の雨庭やGIの事例を学びあうことにより、今後のグリーンインフラの普及につなげたいと思います。

野川GI研究会、世田谷GI研究会の活動状況

日時	内容	場所
2015年5月24日	野川GI研究会立ち上げ	東京大学(造園学会)
2015年6月16日	全体会GI講演/国交省若浅	調布市たづくり
2015年8月14日	野川GI見学ツアー/研究者	世田谷-調布-小金井-国分寺
2015年9月24日	野川GI見学ツアー/企業	国分寺-小金井-調布-世田谷
2015年10月19日	GI案内/E・ハーン教授	二子玉川ライズほか
2015年11月14日	野川GI案内/鹿見島大蔵山	国分寺地区案内
2015年11月20日	野川GI案内+意見交換会/ポर्टランド大学チーム	世田谷成城地区案内 建築会館にて打ち合わせ
2015年12月20日	野川GI取材案内/「地域人」	国分寺-小金井-調布-世田谷-二子玉川
2015年12月26日	野川GI研究会経過報告会	法政大学
2016年3月17日	野川GI報告/としまGI研究会	豊島区役所
2016年5月16日	野川GI研究発表会第一回	調布市たづくり
2016年5月24日	世田谷GI研究会第一回/福岡孝則(農大)	世田谷区成城ホール
2016年6月8日	世田谷GI研究会第二回/森本幸裕(京大)	世田谷区砧支所
2016年7月6日	世田谷GI研究会第三回/神谷博(法大)	世田谷区砧支所
2016年12月6日	世田谷GI施策研究第一回/加藤麻里子(国交省国土政策局)	世田谷区砧支所
2017年2月24日	世田谷GI施策研究第二回/竹内実(国交省水資源部)	世田谷区砧支所
2017年3月23日	世田谷GI施策研究第三回/岩井聖(国交省水管理・国土保全局)	世田谷区砧支所

成城GI研究会の活動状況

日時	内容	場所
2017年3月31日	世田谷GI研究会 大学WS第一回	東京都市大学夢キャンパス
2017年5月12日	世田谷GI研究会 大学WS第二回	東京都市大学夢キャンパス
2017年5月12日	世田谷GI研究会 大学WS第三回	成城学園大学
2017年9月28日	世田谷GI研究会 大学WS第四回	世田谷区砧支所
2017年12月8日	世田谷GI研究会横浜市との連携	横浜市グランモール見学
2017年12月20日	世田谷GI研究会 大学WS第五回	世田谷区砧支所
2018年3月15日	世田谷GI研究会 大学WS第六回	成城学園大学
2018年5月30日	世田谷GI研究会 大学WS第七回	宮坂区民センター
2018年10月2日	世田谷GI研究会 大学WS第八回	成城自治会館
2018年12月4日	世田谷GI研究会 大学WS第九回	世田谷区砧支所
2018年12月15日	世田谷GIシンポジウム	世田谷区成城ホール
2019年3月7日	世田谷GI研究会 大学WS第十回	東京農業大学
2019年9月2日	成城GI研究会 第一回	成城自治会館
2019年10月24日	世田谷GI研究会 大学WS第十一回	成城自治会館
2019年9月2日	成城GI研究会 第二回	成城大学雨庭見学

＜世話人＞
中川清史(野川とハケの森の会)、石神 隆(成城自治会)、荒垣恒明(成城学園教育研究所)、神谷 博(法政大学エコ地域デザイン研究センター)、福岡孝則(東京農業大学)、横田樹広(東京都市大学)、中村 創(大日本ダイコンサルタント(株))、金子有太(NPO世田谷まちづくり市民評議会)、田中・荒井・角屋(一般財団法人世田谷トラストまちづくり)、金子是久(日本生態系協会)、他
*世田谷区と連携して各堂を行っている。

雨庭の実践 /金子有太氏(FRAME)スライドより抜粋

構成
集中豪雨の被害を予防する考えから降った雨をゆっくりと敷地にしみこませるための「雨庭」を地域に提供します

雨水デザイン: 金子有太のフレーム
支援: 世田谷トラストまちづくり
協力: 雨水まちづくりサポート
土壌: プラネット
施工: 植香彰

NOTE: 雨は屋根で受けるので屋根を利用するのが常套手段。バルコニー防漏設備の屋根を雨の通り道として活用したことが特徴

市民の雨庭

住宅モデルの雨庭
/NPO雨水まちづくりサポートのスライドより抜粋

3. 世田谷区における活動【実証事業】 (3) 雨にわの設計

- ◆雨水まちづくりサポートで雨にわデザインを作成
- ◆世田谷トラストまちづくりとの意見交換を通じて、それぞれの雨にわを施工



東京農業大学の雨庭
/福岡孝則氏(東京農業大学)の発表
「協働の森」・大学HPより

大学の雨庭

東京都市大学の雨庭実験モデル
/横田樹広氏(東京都市大学)の発表より抜粋



せたがやグリーンインフラライブラリーの見方

施設の名称、所在地、種別、設置日、面積、その施設の中にある主なグリーンインフラ施設を記載しています。

施設の持つ機能のアイコンを表示しています。

台帳の通し番号を記載しています。

効果のアイコンについて

- 地下水涵養: 雨水浸透による地下水保全効果
- 流域対策: 雨水貯留浸透による河川や下水道等への流入負荷を軽減する効果
- 緑化: 屋上緑化や壁面緑化のような緑地以外を緑地化する効果
- みどりの保全: みどりを守り、健全な状態に保つ効果
- 雨水利用: 雨水を有効活用し、水資源を活用する効果
- ヒートアイランド対策: ヒートアイランド等の熱環境を改善する効果

せたがやグリーンインフラライブラリー
/世田谷区豪雨対策・下水道整備課より紹介のあった内容の一部を世田谷区HPより抜粋

世田谷区

世田谷グリーンインフラ学校
/角屋ゆず氏(世田谷トラストまちづくり)の発表より一部抜粋

2021年度~ 『世田谷グリーンインフラ学校 ~自分でもできる雨庭づくり』

主催: 世田谷区/一般財団法人 世田谷トラストまちづくり

2021年度
日時: 10月7日~12月22日(全3回)
会場: 東京農業大学世田谷校(1号館)
講師: 角屋ゆず氏(世田谷トラストまちづくり)

2022年度
日時: 10月23日~11月27日(全3回)
会場: シェア農業/成城学園地区会館
講師: 角屋ゆず氏(世田谷トラストまちづくり)

2023年度
日時: 10月22日~11月18日(全3回)
会場: 成城自治会館
講師: 角屋ゆず氏(世田谷トラストまちづくり)

二〇二四年一月に成城で開催した学習会の概要